

伊豆八十八札所巡礼報告書

2022年01月12日(水) 無風快晴

文・写真 後藤

巡路 16番・興聖寺7:40~17番・泉福寺8:49~18番・宗徳院9:08~19番・
蓮馨寺10:30~12:00(昼食)~21番・龍澤寺13:12-三島駅

距離 約10km

参加 17名

2022年・初巡礼。今月から新しい仲間が9名加わった。前回、最終の興聖寺着。バスの中の説明が忙しく、前回、お参りしたのに、またお参りしてしまった。ま、新しい方がいたので、それはそれで良かった。

天気は無風快晴。昨日の降雪で富士山が美しかった。裏道を辿り、泉福寺着。時間が早かったので、本堂で住職がお勤めをしていた。電話連絡したが繋がらなかったが、在住で良かった。ただ、コロナ故、外でお勤め。



興聖寺

松本から畑中を抜けて、宗徳院着。境川の流れがキレイだった。厳冬期でも流れがあるのは素晴らしい。境川の源流は、三島駅の北、東レ南辺りになる。名称は、「伊豆」と「駿河」の境から呼ばれる。

本堂でお勤め。本堂は、富士山型で音響に優れ、お経が良く響く。寺を辞し、境川を北上する。川面にカモが遊んでいた。南田町から源兵衛川に入る。川中に歩道があり、イイ雰囲気。

途中、地元の方が、「ミシマバイカモ」に石の重しをしていた。大水が出ると流されてしまうという。トイレで休憩。すぐ隣に「カワセミ」が一羽、枝に止まっていた。いつも、カメラマンが多いが、最近、鳥が縄張り変更し下部移動で、そちらに行ったらしい。今回は「カワセミ」のサービス??!!

広小路まで川中を歩いて蓮馨寺着。お勤め後、ここで昼食。弁当組、外食組に分かれた。ただ、今日は水曜日で、「うなぎの桜家」は休みだった。我々は、境内で弁当を広げた。蓮



泉福寺



宗徳院

馨寺の境内で何人か弁当を広げた。風が無く陽光が温かい。寺に元会社の同僚の奥様の墓があった。奥様も同じ会社だった。結婚して61歳で亡くなったという。寺の奥様に聞いたら、「毎日墓参りに来ている」といった。

12時になると外食組がゾロゾロ帰って来た。冗談だろうが「ビアもやっちゃた」の女子もいた。(ホント??!!) 考えてみたら、もう少し歩き、大社前の「はま寿司」を紹介すれば良かったと思った。



境川



ミシマバイカモ手入れ

午後の巡礼を開始。寺裏から再び、源兵衛川を歩く。すぐ近くの喫茶店「ラペー」に赤い実をたわわに付けた大きな木があった。それにしても見事な大木だった。今回初参加で本町在住のHさんが、「あれはモチの木」だと教えてくれた。(ちょうど、昨日、静岡新聞のレッツ植物楽(がく)に紹介があった。正式には、「クロガネモチ・黒鉄藜」)

Hさんは、私と同じ1947年生まれ。自ら「私はマグロ人間」という活動家。四国お遍路を一人で、順打ち・逆打ち」をやっている。このような方が、山をやったら凄いだろうと思った。

源兵衛川を抜けて、昔の「花や」前を通過。ここにHさんらが共同でやっている「アヒ



カワセミ (雌)



クログネモチ



白滝公園

ル文庫」がある。300円で入会出来るそうだ。白滝公園から菰池を經由し、山田川から龍澤寺に向かう。新しい方が、ちょっと疲れ、「あとどのくらい、どのくらい」連発で途中休憩。

新参加の方も、三か月経過すれば楽になる。龍澤寺で最初、墓地に寄る。ここの墓石は「丸い地球儀型」。

以前、ちらっと聞いた話では、四角柱は、「角があっていけない」だった。
お勤めをして、今日は終了。新しい方もよく頑張りました。山門を出ると、門柱に山本玄
峰著書の「無門開提唱」が掲げられていた。



龍澤寺山門



蓮馨寺